

遠征結果 水戸桜川編 2006/10/15

今回は出張の空き時間を利用してフライで鯉釣りの遠征結果です。

場所は水戸の桜川です。水戸駅から7分くらいで土手に到着しそこからポイントを探して釣り下りました。下流のアユ釣りで有名な那珂川の合流点まで行ってきました。



水戸駅から歩いてすぐの土手からの写真です 下流方向を見ている写真です。



<http://www.google.co.jp/maps?f=q&hl=ja&q=%E6%B0%B4%E6%88%B8&ie=UTF8&z=18&ll=36.367492,140.478396&spn=0.003261,0.006738&t=k&om=1>

当日は低気圧の接近の影響で大変風が強く、水面は波立ちコイは見えません。

しかも下流から上流に向かっての強風の為水面は上流へ向かって波立っておりタフなコンディションです。しかし流れが本当にないなあ。なんで?と思いながら下流に移動すると真っ黒の白鳥?サーチパンを景気よくばら撒いたところ非常に人間になれている・・・

このあたりは他にもカモが多くいました。流れが無い上に鳥が多いので非常に水質が悪く濁っていました。釣りは厳しいポイントです。



ここには早々に見切りをつけて下流に移動です。
そこでついにこの濁りと流れの緩さの原因が判明です。

遠征結果 水戸桜川編 2006/10/15

流れの緩い原因はゴム堤防でした。

兵庫橋のゴム堤防より大きく平瀬川のゴム堤防より1メートルほど高い大きめの堤防です



<http://www.google.co.jp/maps?f=q&hl=ja&q=%E6%B0%B4%E6%88%B8&ie=UTF8&t=k&om=1&z=18&ll=36.367613,140.485858&spn=0.003261,0.005241&iwloc=A>

横には魚道があります。

ここで川を見ると対岸の水中にコイの群れが見えました。ここも濁りが結構ありましたが狙ってみました。コイ達の水面への反応は非常に悪いです。サーチパンを使ってもごくたまに真下から素早く吸い込んで水中に消えてしまいます。ほんとにたまにしか水面に反応しないので集中力が切れた瞬間をやられ痛恨のあわせミスです。

集中力が切れてきたのでここに見切りをつけ更なるポイントを求めて下流に移動する事にしました。この判断が後で裏目に・・・

遠征結果 水戸桜川編 2006/10/15

しばし下流へ歩くとコイのいそうな気配は感じますが、水面までの高さがあり、もし釣れたとしても取り込めません。出張なので網を持ってきていないんですね。

かなり後悔です。コイの取り込みできそうなポイントかつコイのいるポイントを求めて下流に移動です。



遠征結果 水戸桜川編 2006/10/15

ついにテトラ帯を発見です。正面に見える橋は臨海大洗鹿島線です。

ここでしばらく粘ってみましたがコイの姿が見えませんでした。さらにここは水質が悪いです。都会の川と違って下水の処理がされていないせなのか汚いですねえ。

ですがここから下流ではバス狙いのルアーマンが結構いました。話をしたところまだ釣れていないとの事でした。ですがベイトとなる小魚がたくさん泳いでいました。



そんなこんなで歩いているとついに那珂川との合流点についてしまいました。

遠征結果 水戸桜川編 2006/10/15

那珂川合流点は非常に強風で波立っておりフライは厳しい状態です、しかし水は大変澄んでおりきれいでした。水中もかなり見通せましたがコイはいません。ここは常磐線から見るといつもブッコミの釣り人がいるポイントですが今日は一人もいません。

川幅もおそろしく広がったです。

<http://www.google.co.jp/maps?f=q&hl=ja&q=%E6%B0%B4%E6%88%B8&ie=UTF8&t=k&om=1&z=18&ll=36.373729,140.509745&spn=0.003261,0.006738&iwloc=A>



那珂川



しばらく川を眺めてみましたがコイは見つけられません。結局最初のゴム堤防の所に戻る事にしました。う～むこのポイント移動は凶と出たな～と思いながら引き返しました。

ゴム堤防に戻ると、まだコイが対岸付近に沈んでいます。ごく単発のライズをしつこく狙いましたが手強い！！またもやあわせミス。

そうこうしているうちに時間が・・・

しかたなく帰ろうかなと歩きながら魚道の流れの緩いところを見ると大量のコイが浮いています。しかも水面でパクパクです。早速フライを投入！「なるほど本日は強風の為コイも避難か？」強風の二子のF - 4の小さな排水溝を思い出しながら、コイがフライに食いつくの待ちました。ですがフライは無視です。様子を見るためサーチパンを投入してみましたが無視です。ここで少し覗き込みすぎてコイに見つかってしまいポイントは一気に沈黙です。は～～～終わった。と脱力・・・

遠征結果 水戸桜川編 2006/10/15

そうこうしているうちに夕日が・・・

非常に寒い・・・気温も釣果も・・・でしたが、もうすっかり秋の空の夕日を見ながら撒収となりました。いつの日かリベンジに行こうと思います。

